

JDBA 公認指導者制度の案内

2013.7.22

一般財団法人日本ドッジボール協会

昨今のスポーツ指導における体罰をめぐる選手への指導に関し、体罰による指導を排除することをすべての指導者に強く望みます。公認インストラクターは、ドッジボールを通じルールに込めた理念「自主性・自己責任・向上心」を子どもたちに伝えるため、チーム作りや技術指導に必要な専門的な知識と技術を持った指導者を養成する制度として発足しました。現在、全国で250人余りがドッジボール教室の運営、チーム作りを希望する団体や個人へのルール及びマナー指導を行っております。

JDBAでは、**競技スポーツして広く認知され一層発展すること**を念頭に置き、**日本体育協会への正式加盟**が実現しました。その一環として、指導者制度の抜本的な見直しを進めます。

このたび、「（公財）日本体育協会 公認スポーツ指導者制度」へのドッジボール競技としての参画を目指し、新たに「JDBA公認指導者制度」を2014年度より立ち上げます。

指導者としての理念や心構え、正しい知識や技能を習得するとともに、ドッジボールを普及する役割を担うことで地域社会において信頼される指導者を養成します。このことにより、質の高い指導知識や技術を習得することが可能になります。日本体育協会からの助言に基づき2017年度を目途に「JDBA公認指導者資格」の取得を各クラブの『D-1』チーム登録要件として、義務化する方向で準備を行っております。

なお、新たな制度は、**競技の幅広い普及と振興を目的**としていることから、対象者を協会・加盟団体役員（約500人）、クラブ指導者（推定3,000人）、審判員（約3,500人）、インストラクター（約250人）などを想定しています。

指導者養成事業は新設する「指導委員会」が担当します。指導委員会は、公認指導者の受講、登録、管理、指導を一元的に行います。また、指導技術の向上や指導者間交流を推進します。

2013年度においては、新制度への移行措置として、「公認指導者養成講習会【集合学習②】」を実施いたします。

◆ **現行の公認インストラクター資格をお持ちの方**（2013年度資格更新された方）

これまで培われてきた経験を生かしつつ最新の知識や技術を加え、一層の普及活動にご活躍いただきたいと思います。

2013年度インストラクター資格を更新された方が、「**公認指導者養成講習会【集合学習②】**」を受講して頂きますと、2014年度以降「**JDBA公認準指導員（区分I）**」としてご活躍いただけます。

◆ **現行の公認インストラクター資格をお持ちでない方**（2013年度資格更新されていない方含む）

「**公認指導者養成講習会【集合学習②】**」を受講したうえ、2014年度末までに各都道府県協会または日本協会主催の「おやこドッジすくうる」にて**【集合学習①】**を受講して頂きますと、2014年度以降「**JDBA公認準指導員（区分I）**」としてご活躍いただけます。

今回開催する「**公認指導者養成講習会【集合学習②】**」は導入直後のため、JDBAが直接ブロックにおいて開催するものです。今後、日本体育協会ならびに都道府県体育協会との協議を行ったうえでC級審判講習会同様各地において開催することを想定しております。なお、開催日程・開催場所に制約があることから、居住地以外での受講も認めます。